

WebFile Lite 利用規約

キー・ポイント株式会社(以下、「運営者」とする)は、WebFile Lite システムサービス(以下、「サービス」とする)の利用規約を以下の通り定めるものとする。

【1.サービス・用語の定義】

本規約において下記の用語は、各号の意義を有する。

- (1) 「利用者」とは、運営者が定める諸手続きに従いサービスを利用する資格を持つ法人、団体等を指す。
- (2) 「WebFile Lite システム」(以下、「本システム」とする)とは、運営者が運用管理するサーバの領域を利用者に貸与し、利用者はその領域を利用して、アップロードしたデータファイルを、電子メールアドレスを通して共有し相互利用できるサービスを指す。
- (3) 「当該蓄積情報」とは、利用者がサービスの利用にあたってアップロードした、電子メールアドレス及びデータなどを指す。
- (4) 利用者は運営者に対して、本規約に同意し運営者が指定する手続きに基づき、サービスを受けることができる。

【2.サービスの提供の開始】

サービスの利用開始については、運営者が別途定める手続きに従って、別途運営者所定の利用申込確認書面に必要事項を記載のうえ運営者に提出するものとする。運営者がサービスの利用希望を承諾し、サービスの提供のための当該諸作業が完了の後、利用者に対し別途定める方法でサービスの提供開始を通知するものとする。利用開始については、サービスの提供開始に伴い、必要となるユーザーID、パスワードを別途定める方法で利用者に開示するものとする。

2.前項にかかわらず、運営者は利用者が、以下の各号のいずれかに該当している場合は、サービスの利用を開始しないことがある。この場合、運営者は本規約を遡及して解除することがあるものとする。

- (1) 確認書面の記載内容に虚偽、記入漏れ、誤記があった場合
- (2) 過去に契約違反等により、運営者が提供するサービスの利用資格を取り消されたことがあることが判明した場合
- (3) 運営者により類似の事業を営むと判断された場合
- (4) その他、運営者により利用者がサービスを利用することが不適切と判断された場合

【3.サービス提供の条件】

サービスを適時、適切かつ安全に利用するためのハードウェアを含めた利用者の稼動環境は、利用者が自らの責任と負担で用意するうえ保持するものとする。

2.利用者は、サービスを原則として日本国内において利用することができるものとする。海外で利用またはサービスに対し海外からアクセスした場合、利用される国、地域における規制や技術輸出に関する諸法令の遵守を含め、一切の責任は利用者が負担するものとする。

【4.通知】

運営者から利用者への通知は、通知内容を電子メール、書面または運営者のウェブサイトに掲載するなど、運営者が別途定める方法により行うものとする。

2.前項の規定に基づき、運営者から利用者への通知を電子メールの送信または運営者のウェブサイトへの掲載の方法により行う場合には、利用者に対する当該通知は、それぞれ電子メールの送信または運営者のウェブサイトへの掲載がなされた時点から効力を生じるものとする。

【5.ユーザーID、パスワードの管理】

運営者は、サービスの提供の開始に伴い、必要となるユーザーID、パスワードを別途定める方法で利用者へ通知するものとし、利用者はその後、ユーザーID、パスワードの管理及び使用について一切の責任を負うものとする。

2.利用者は、自己の責任において、ユーザーID、パスワードを管理しなければならない。

3.利用者は、ユーザーID、パスワードを定期的に変更する等、第三者に不正に利用されることを防止する措置をとらなければならない。

4.利用者は、利用者から正当な権限を付与された利用者の管理下にある使用者に利用させる以外、ユーザーID、パスワードを第三者に貸与、譲渡してはならない。

5.利用者は、ユーザーID、パスワードを使用上の過誤、管理不十分または第三者による不正使用等に起因して損害を被った場合でも、その管理の責任上、運営者に対し該当損害につき一切の賠償請求を行わないものとする。

6.運営者が利用者からユーザーID 及びパスワードについて紛失・喪失・忘却及びセキュリティに関する問題発生の報告を受けまたは運営者においてこれを知ったときは、運営者は、緊急措置としてサービスの利用停止またはアクセス制限、ユーザーID、パスワードの変更等の運営者が適切と判断する手段をとることができるものとする。

【6.当該蓄積情報の管理】

利用者は、当該蓄積情報について、一切の所有権、管理、責任を担うものとする。

2.運営者は、サービスの利用に伴い、当該蓄積情報に何らかの破損、紛失があった場合も、利用者に対し何ら保証を行わない。

3.運営者は、サービスの利用に伴い、当該蓄積情報については、管理上バックアップを自らの手元に保管するものとする。

4.運営者は、当該蓄積情報の内容の検閲、確認及び第三者への開示を一切行ってはならないものとする。

但し、以下の各号のいずれかに該当する場合はその限りではない。

(1) 利用者または公衆の生命、健康、財産等の重大な利益を保護するために必要な場合

(2) 法令に基づく開示請求があった場合

(3) 当該蓄積情報が本規約に定める禁止事項に該当する、あるいはそのおそれのある場合。

5.前項但し書各号に該当する場合、運営者は、当該蓄積情報の全部または一部を、利用者への事前の通知、承諾なしに、削除及び第三者への開示を含む適当な措置をとることができるものとする。但し、運営者は、当該蓄積情報が前項但し書各号に該当するか否かを確認する義務や、当該蓄積情報の削除義務を負うものではないものとする。

6.当該蓄積情報の利用に関連して、利用者が第三者または運営者に対して損害を与えた場合、あるいは利用者と第三者との間で紛争が生じた場合は、自己の費用と責任において、損害を賠償またはかかる紛争を解決するものとし、運営者に何等の迷惑をかけず、また損害を与えないものとする。

7.利用者が、1年間サービスにログインしない、または1年間に渡りサービス利用形跡がない場合は、利用者に事前の告知なく運営者により当該蓄積情報の削除ができるものとする。

【7.サービスの提供停止後のデータ管理】

運営者は、サービスの提供停止日に、ユーザーID、パスワードの変更を行い、ログインを停止する。また、サービスの提供停止から3日後に、データベースとして残っている、一切の電子メールアドレス、データ等を消去するものとする。利用者はサービスの提供停止後、いかなる場合も運営者に、データの返還を求めることはできない。

【8.個人情報の利用目的について】

運営者は、原則として以下の目的に限り、利用者の氏名、住所、性別、電子メールアドレス等の個人情報を、利用者自身から提供されるものとする。なお、個人情報に関しては、運営者内での利用に限る。

(1) サービスを提供するため。

(2) お問い合わせへの回答のため。

(3) 市場調査並びにデータ分析、アンケートの実施等によるサービスの研究及び開発のため

【9.個人情報の問合せ先】

サービスにおける、個人情報の問い合わせ先は、「WebFile Lite サポート」(lite@webfile.jp)とする。

個人情報の管理者の所属 キー・ポイント株式会社 オープンシステムグループ

個人情報の管理者の職名 オープンシステムグループマネージャー

個人情報の管理者の連絡先

郵便番号 650-0023 神戸市中央区栄町通6丁目1番17号 電話 078-361-1156

【10.禁止事項】

利用者は、以下の行為を行わず、また、使用者をして行わせないものとする。また、運営者は、利用者が以下の行為を行うおそれがあると判断した場合、利用者の許可なくサービスの提供中止を含め、適切な処置を講ずることができる。本条において、かかる「行為、またはそのおそれのある行為。」とは、いずれも当該蓄積情報の文書やデータ等を、送信もしくは表示するだけにとどまらず、アップロードすることを指すものとする。

(1) 運営者または他の者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、またはそのおそれのある行為。

- (2) 運営者または他の者を差別、もしくは誹謗中傷、名誉や信用を毀損する行為、またはそのおそれのある行為。
- (3) 運営者または他の者の信用を毀損し、財産を侵害する、不利益を与える行為、またはそのおそれのある行為。
- (4) 公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為。
- (5) 詐欺等の犯罪に結びつく行為、またはそのおそれのある行為。
- (6) 選挙の事前運動、選挙運動その他公職選挙法に抵触する行為、またはそのおそれのある行為。
- (7) 運営者または第三者のサイトの情報を改ざん、消去する行為、またはそのおそれのある行為。
- (8) 運営者または第三者になりすましてサービスを利用する行為、またはそのおそれのある行為。
- (9) 有害なコンピュータプログラム等の送信、または第三者が受信可能な状態におく行為、またはそのおそれのある行為。
- (10) 運営者または第三者の電子メール受信を妨害する行為、またはそのおそれのある行為。
- (11) 運営者または第三者に対し、無断で広告、宣伝、勧誘、または嫌悪感を抱かせる行為、またはそのおそれのある行為。
- (12) 連鎖的電子メール転送を依頼する行為、またはそのおそれのある行為。及び当該依頼に応じて転送する行為、またはそのおそれのある行為。
- (13) 前各号のいずれかに該当する行為が閲覧することができる運営者のウェブサイト等へのリンクを貼る行為、またはそのおそれのある行為。
- (14) サービスを利用し無差別または大量に不特定多数の第三者に配布しサーバに負荷をかける行為。
- (15) 運営者のサービスの運営を妨げる行為。
- (16) 前各号に定める行為を助長する行為、またはそのおそれのある行為。
- (17) 前各号の他、法令、本利用規約に違反する行為、またはそのおそれのある行為。
- (18) その他、運営者が不適切と判断する行為、またはそのおそれのある行為。

2.第1項各号違反の結果に対する一切の責任は、利用者が負担するものとする。

【11.料金】

サービスは利用者に無料で提供されるものとする。サービスを利用するために必要となる、通信費及び機器等の設備費用、及び利用時に発生する通信費及び機器等の設備費用については、利用者がこれを負担するものとする。

2.運営者は、サービスにおいて利用者に対する利用明細書の発行は行わないものとする。

【12.運営者によるサービスの停止】

運営者は、以下の場合により、利用者には通知することなくサービスの提供停止をすることができる。

- (1) 現在及び過去に、運営者の提供する他のサービス料金の支払が滞っている場合。
- (2) 利用者の、継続の意思を確認できないまま、契約の期日が満了した場合。
- (3) 利用者登録の内容に虚偽の申告があった場合。
- (4) 過去にサービスの利用資格を取り消されたことがあることが発覚した場合。
- (5) 本規約に違反した場合。
- (6) その他、やむを得ない事由により運営者が対象プログラムを提供することができない格別の事情が生じた場合、または合理的な理由によりサービスの提供がふさわしくないと運営者が判断した場合。

【13.サービスの廃止】

運営者は、運營業務の都合により、利用者に対して提供しているサービスの全部または一部を廃止することができる。

2.運営者は、前項において定めるサービスの廃止を行う場合には、事前にその旨を運営者が適当と判断する方法により利用者に通知するものとする。

3.運営者は、サービスの廃止により利用者には生じた損害について、一切の責任を負わない。

【14.個人情報の取り扱いについて】

利用者は、申し込み手続きにおいて、運営者からの要請に応じて、正確な個人情報を虚偽なく運営者に提供するものとする。

2.運営者は、利用者の個人情報を尊重すべきものと認識し、適切に利用、管理するものとする。

3.運営者は、利用者との通信内容について、SSL (Secure Socket Layer) による暗号化を施すことにより、合理的な範囲で個人情報の漏洩防止に努める。

4.運営者は、利用者から収集した個人情報、サービスの提供及び業務遂行のためのみに利用し、いかなる場合も利用者の合意なしに、かかる利用者の個人情報を第三者に提供しないものとする。

但し、以下の各号のいずれかに該当する場合はその限りではない。

- (1) あらかじめ利用者の同意を得ている場合
- (2) 法令に基づく開示請求があった場合
- (3) 当該蓄積情報が本規約に定める禁止事項に該当する、あるいはそのおそれのある場合。
- (4) 人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、利用者の同意を得ることが困難な場合
- (5) 公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、利用者の同意を得ることが困難な場合
- (6) 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用者の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合
- (7) 業務を円滑に遂行するため、利用目的の達成に必要な範囲内で個人情報の取扱いの全部または一部を委託する場合

5.前項但し書各号に該当する場合、運営者は、利用者の個人情報の全部または一部を、利用者への事前の通知、承諾なしに、第三者への開示を含む適当な措置をとることができるものとする。

6.利用者は、住所、連絡先、電子メールアドレス等、運営者への諸届出内容に変更があった場合、すみやかに運営者が別途定める手続きに従って変更の届出をするものとする。

7.運営者は、運営者が別途定める手続きに従って利用者から各個人情報の変更の届け出があった場合は、すみやかに、情報の変更、更新を行う。なお、届出がなかったことで利用者が不利益を被った場合、運営者はその責任から免責される。

【15.知的財産権】

サービス、及び運営者のウェブサイトに掲載される個々の文章、図形、商標、デザイン、ロゴマーク等に関する著作権、商標権並びにその他の知的財産権は、運営者に属しているか、もしくは、その使用許諾を得ているものとする。

2.利用者は、著作権、商標権並びにその他の知的財産権を侵害しないことに同意するものとする。

【16.免責事項】

運営者は、サービスの提供、継続にあたり、スムーズな運用を心がけ、サービスの提供及び継続に支障の出ないよう、最善の努力義務を担うが、障害、停止が生じないことを保証するものではない。

2.通信回線やコンピュータなどの障害によるシステムの中断、遅滞、中止、データの消失、またはデータへの不正アクセスにより生じた損害、伴う利用者に生じた損害については、運営者は一切の責任を負わない。

3.運営者は、サービスの提供に先立ち、コンピュータウイルスチェックを行うが、利用者がサービスの利用によりコンピュータウイルスに感染しないことを保証するものではない。万一、サービスを利用してコンピュータウイルスに感染したことによって損害を被った場合といえども、運営者は一切の責任を負うものではない。

4.利用者は、サービスの利用に際し、利用者との運営者間の通信内容については、運営者がSSL(SecureSocket Layer)による暗号化を施すことにより、合理的な範囲で個人情報の漏洩防止に努めることにより守られるが、万一当該セキュリティ施策にかかわらず、第三者によるクラッキング行為により利用者に損害が生じた場合といえどもその責任を負うものではない。

5.運営者は、利用者がサービスの利用にあたって得た情報等の正確性、有用性、特定の目的への適合性等について、保証するものではない。

6.利用者が本規約等に違反したことによって生じた損害については、運営者は一切の責任を負わない。

【17.損害賠償】

本規約の中で他に定める場合を除き、利用者及び運営者は、相手方が本規約上の義務に違反したことにより損害を被った場合、相手方に対して損害賠償を請求することができる。

【18.解除】

利用者または運営者が次の各号のいずれかにでも該当したときは、相手方は何ら通知、催告を要せずただちに本規約の全部または一部を解除できるものとする。

- (1) 手形または小切手が不渡りとなったとき
- (2) 支払の停止があったとき

- (3) 差押え、仮差押え、仮処分、担保権の実行を受けたとき
- (4) 公租公課の滞納処分を受けたとき
- (5) 破産、民事再生手続、会社更生手続の開始申立があったとき
- (6) 解散または営業の全部もしくは重要な一部を第三者(子会社・関連会社を除く)に譲渡したときまたはしようとしたとき
- (7) 本規約に違反し、相手方からの相当の期間を定めて催告を受けたにもかかわらず、なおその期間内に違反が是正されないとき

【19.不可抗力】

運営者の責に帰すことのできない不可抗力の事由(天変地異、暴動または戦争行為、ネットワークの障害等を含む)により、運営者が本規約上の義務を履行することができない場合には運営者は当該履行不能または履行遅滞について責任を負わないものとする。

【20.有効期間】

サービスの有効期間は、本規約締結後1年間とする。但し、有効期間満了前に利用者または運営者いずれかより更新を拒絶する旨の申し入れがない限り、本規約は1年間自動更新されるものとし、以後も同様とする。

【21.有効期間中の解約】

利用者及び運営者は、本規約の有効期間中に解約を希望する場合、解約希望日の事前に両者が書面で合意することにより解約できるものとする。

【22.管轄裁判所】

本規約に関する訴訟については、神戸地方裁判所をもって専属的合意管轄裁判所とする。

【23.協議】

本規約に定めていない事項については、利用者及び運営者の双方が協議して定めるものとする。

改訂履歴

2010年5月27日 新規制定

2011年10月17日 改定